

令和6年度 コロナワクチン(定期)接種を受けられる方へ

対 象 者 (五城目町に住所があり、接種を希望する以下の方)	接種(助成) 回数	助成(補助)額	自己負担額	接種ワクチンの種類
① 接種日に満65歳以上 ※60~65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器、ヒト免疫機能不全ウイルスによる免疫の機能に身体障害者1級程度の障害がある方	1回	(町) 3,000円 + = 11,300円 (国) 8,300円	接種料金から 11,300円を差引いた金額	◆現在5種類が認可 ◆医療機関により、取り扱いワクチンは異なるので、予約時に確認してください。
①のうち生活保護受給者		全額助成	全額無料	

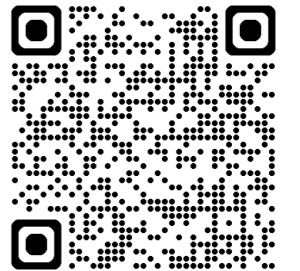
< 助成期間 > 令和6年10月1日~令和7年3月31日

< 接種方法 > **要予約。必ず事前に医療機関に申し込んでください。**

※町内では千葉内科医院、ささき内科クリニックで接種できます。(町外では湖東厚生病院など)

< 持ち物 > ●健康保険証 ●自己負担額 ●生活保護受給者は緊急時医療依頼証

コロナワクチンの詳細については、厚生労働省のホームページ掲載のリーフレットもご参照ください。(二次元コードをカメラ機能から読込できます)



< ワクチンの効果 > コロナウイルス感染症は、令和6年度から予防接種法のB類疾病に位置づけられ、予防接種を「毎年度秋冬1回行うこと」に定められました。新型コロナウイルス感染症の発症予防や重症化(入院)予防の効果があることが確認されております。なお、既感染者であっても再感染する可能性はあり、また、ワクチン接種による追加の発症予防効果が得られることも確認されております。

< ワクチンの副反応 > 接種後に接種部位の痛みや倦怠感(だるさ)、頭痛、発熱等、様々な症状が見られます(ほとんどが軽度又は中等度)。また重篤な副反応としてアナフィラキシー症状(発疹、じんましん、赤み、かゆみ、呼吸困難等)が見られることもあります。

< 予防接種を受けることが適当でない方 >

- 37.5℃以上の発熱がある方
- 重篤な急性疾患にかかっていることが明らかである方
- 予防接種でアナフィラキシー(多量の汗、顔の腫れ、じんましん、吐気、嘔吐、声のかすれ、息苦しい等)を起こしたことが明らかな方
- 全身性発疹等のアレルギーを疑う症状があった方(コロナワクチンの接種液の成分に対しアナフィラキシーなど重度の過敏症の既往のある方)
- 医師に不適當な状態と判断された方

< 接種後の注意事項 >

- 接種後30分は、医療機関で様子を見ましょう。急な副反応が起こることがあります。接種後気になる症状があったときは、速やかに医師の診察を受けましょう。
- 接種部位は清潔に保ちましょう。入浴は差し支えありませんが、接種部位をこすることはやめましょう。
- 当日は、はげしい運動等は控えましょう。
- 他のワクチンとの接種間隔については、医師にご相談してください。